



景延百

撮影者/山下 智昭



パンケ沼にて…ススキ



浜里風車



大草原に立つ一本松



合田 瞬くん
 (平成16年12月、日生宮園町)
 お母さん 望美美さん
 くしくしとしたつづらな目が印象的な瞬くん。とにかく動き回る事が大好きで、とても好奇心旺盛な男の子でした。

※8月号で紹介した赤ちゃんの中で「丸山花航ちゃん」とありましたが、「丸山花帆ちゃん」の誤りでした。お詫びして訂正します。



キャラクター名称決定

深地層の研究PRキャラクターの名称が決定しました!!

広報誌6月号で募集しました「もぐら」をイメージした深地層の研究PRキャラクターの名称募集に、たくさんのご応募ありがとうございました。皆さんからいただきました、たくさんのネーミングを検討した結果、町内宮園町の三田地さつきさんから応募いただいた『モグ太くん』に決定しました。これからは色々な所で目にする機会も増えるでしょうが、モグ太くんをよろしくお願ひします。



(平成16年7月末日現在)

| | | |
|-----|-------|------|
| 男 | 1,423 | (-3) |
| 女 | 1,388 | (-2) |
| 計 | 2,811 | (-5) |
| 世帯数 | 1,275 | (±0) |

※()内は前月比

窓裏のほろ

9月です。少しずつ秋の足音が聞こえてきています。朝晩は冷えてきていますので注意が必要ですね。
 さて今月号の行事はまさに目白押しでした。名林公園まつりを筆頭に、ピーチバレー大会や子ども会パレード、パークゴルフ大会に乳牛共進会。その中でも特に印象深くなつてしまったのが軽登山でした。
 経験もないのに軽い気持ちで挑戦した中頓別町ピンネシリ山での軽登山。軽い登山とはいえ、標高七百メートル、登山道の道のりにしておよそ四キロメートルあります。それでも初めのうちはなだらかな傾斜が続く道で、鼻歌交じりの余裕顔でした。しかし、一キ

口過ぎから急に道が険しくなります。道幅は狭くなり、足場は悪くなるわ、傾斜は急になるわ、蛇は出るわ、変な虫は出るわ、暑いわで大変です。
 しかし山頂まで辿り着いたときは形容のしようがないほどの達成感に包まれました。残念ながら頂上は霧がかかっていて雄大な風景を見ることはできませんでしたが、それを差し引いても余りあるほどの充実感です。
 ただ、私の場合は下山した後に入った温泉の方が気持ちよかったです。ど…「おかげで筋肉痛にもならなくて済みました」まあ、そこまでも含めての軽登山ということ…大変、充実した一日でした。

● 広報誌へのご意見 ご要望をお寄せください ●
 振興課企画広報係 ☎5-1111 【内線】223・224

平成16年9月 発行/天塩郡幌延町
 企画編集/振興課 企画広報係 ☎1111(524) 印刷/坂野印刷株式会社
 幌延町ホームページアドレス/ <http://www.town.honobe.hokkaido.jp>
 メールアドレス/webmaster@town.honobe.hokkaido.jp